

# ORIGIO<sup>®</sup> Sperm Wash

## 精子洗浄用メディウム

### プロトコール

1. 試薬を予め室温(20-25°C)に置いておいてください。
2. 0.5-1mL の液化した精液を慎重にチューブに移し、その上部に本製品を 1-2mL 重層します。重層した本製品を精液との接面がなるべく大きくなるように、チューブを試験管立てなどに角度がつくように立てかけます。30-60 分間、37°C、CO<sub>2</sub> 下に静置します。また、チューブの蓋を開めることによってメディウムの pH は安定するので、室温でも swim-up を行うことができます。
3. swim-up 後に 0.2-1mL の上清を回収し、精子濃度および運動性を測定します。精子数が少ない場合には、さらに 0.5mL を回収します。  
※上清を回収する際に、精液サンプルとメディウムの層が混じらないように注意してください。
4. 洗浄精子の運動性および濃度を測定します。
5. さらに濃度の高い回収精子サンプルが必要な際は、本製品を 5mL 加えて混合させた後、400g で 10 分間遠心します。
6. 上清を回収し、各施設のプロトコールに従って、チューブ中のペレットを本製品を用いて再懸濁します。チューブは蓋を閉めて使用するまでは室温(20-25°C)で保管して下さい。

